

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
1	農業が儲からないといけないでしょ。衣食住が一番大事なことなのに。	農林課	農業の重要性についてご意見いただきありがとうございます。 市は国や県の補助も活用しながら農業従事者の皆様がこれからの時代も活躍いただけるよう、スマート農業に関する補助金等を整備しておりますのでご活用いただければと思います。
1	山守小学校を、国や県と連携して林業大学校として開設。林業従事者の育成と研修を行う。	農林課	ご意見いただきありがとうございます。 林業従事者の育成は、倉吉市の林業が持続的に発展していくために必要なことであると認識しています。山守小学校をそういった場として活用できるか、関係部署と連携を図ります。
2	鳥取県は他県と比べ人口が少ないことから、もっとITの活用を進める必要がある。国の協力も必要だが、経済特区などで企業を呼び込む必要があると思います。IT技術、Wi-Fi環境などは企業を呼び込む上で必須ですが、初期投資が大きいですので費用をどう捻出するかが難しいところです。	商工観光課	ITの活用、環境整備等、企業にとってどういった環境整備にニーズがあるかご意見をお聞きしつつ、必要とされる企業支援策を検討してまいります。
2	コンビニ、ドラッグストア、ソーラーパネル、飲み屋がありすぎ。もっと他があるんじゃないですか？	商工観光課	小売業、飲食業、サービス業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店されているものです。 市といたしましては、市内の状況・需要の把握に努め、製造業等の企業誘致を進めてまいります。
2	河北 社・上灘地区は住居者が多く児童数も増えているのに対し、それ以外の地区は人口減少に伴い学校の廃校や閉鎖等で施設がなくなっています。市内全体のバランスを整えるには「人」です。その「人」が来る（集まる）にはまず企業（会社）が来ることです。工業系(2次産業)があるところには必ず商業も必要になり、自ずと人が集まり増えていきます。それを踏まえて土木建設業も忙しくなり、血気盛んになっていくと思います。現在の様々な取組事業（農業・観光・人権政策など）は満足していますが、東京ディズニーランドのように『また行きたい、今度はあれをやってみよう』等の好評を得るために、日々活動に邁進していただきたいです。達成したら終わりではないです。	商工観光課	ご指摘のとおり「また来たい、住んでみたい」と思っていただけの活気あるまちづくりを進めてまいります。
2	ドラッグストアは沢山出来ているが、衣類の販売店や遊ぶ施設が少なすぎる。	商工観光課	医薬品、日用雑貨、衣類等の小売業、飲食業、サービス業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店されているものです。 中心市街地活性化基本計画による地域の一体的な盛り上げの創出に取り組んでまいります。
2	地元企業をもっと大事にして欲しい。市外、県外へアピールできるような力を付けて欲しい。	商工観光課	地元企業が成長できるよう、今後も支援を続けてまいります。
2	ショッピングモールを整備して欲しい。店が少なく商品も少ない。商品を手にとって見ることの出来る店が欲しい。	商工観光課	小売業、飲食業、サービス業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店されているものです。 中心市街地活性化基本計画による地域の一体的な盛り上げの創出に取り組んでまいります。
3	企業も少なく、県外の大学に出ても戻って働きたいと思える職種がない。	商工観光課	ご指摘のとおり「戻って働きたい」と思っていただけよう、今後も関係者と調整し、市内への企業誘致を図るとともに、既存市内企業の採用情報等の発信について協力し、雇用創出を図ってまいります。
3	働き場の確保が最優先。	商工観光課	ご指摘の通り働き場の確保、雇用の確保は重要な課題であり、今後も関係者と調整し、市内への企業誘致を図るとともに、既存市内企業の採用情報等の発信について協力し、雇用創出を図ってまいります。
3	地域の経済活動の取組の一つに起業支援とありますが、実際に私は耳にしたことがありません。現在私は学生で、将来は起業したいと思っています。起業支援があるという情報を知らないまま今まで過ごしていたので、空き家の活用の取組と共にもっと情報を発信していただきたいと思いました。	商工観光課	起業支援につきましては、国の認定を受けた創業支援事業計画に基づき、主に倉吉商工会議所において、創業セミナーを開催したり、創業に関する相談対応などの支援を行っております。 また、市ではにぎわいのある商店街づくり支援事業、チャレンジショップ事業による起業支援を行ってきております。今後もご指摘の通り情報が必要な方にきちんと届くよう発信に努めてまいります。
3	私の弟は現在33歳で15年以上大阪にいますが、もうすぐ地元倉吉に帰ることを考えています。田舎の住みややすさや移住者への補助がとても魅力的ですが、やはり働くには企業が少なく、選択肢が狭まるのがデメリットです（仕方のないことです）が。	地域づくり支援課	若者が「一生住み続けたい」と思えるまちづくりは、子育て・福祉、仕事(労働)、買い物(経済)、交通などさまざまな施策の充実が必要だと考えています。倉吉市では、それらの重要施策について総合計画を作成して取り組んでいます。今後も安心して住みよいまちづくりを目指し、行政はもちろん、住民の皆さんや企業・団体の皆さんとも協働して考えていきます。

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
3	パートの賃金を上げて欲しい。	商工観光課	所得の増大に向け、地域産業の底上げや地域経済活性化の取組みが促進されるよう関係団体と連携し、施策の推進に努めます。
5	打吹回廊が生かしかけておらずもったいない。	商工観光課	打吹回廊につきましては商店街活性化拠点、観光拠点等様々な期待が寄せられており市としても「中心市街地活性化計画」による、地域の一体的な盛り上げの創出に取り組んでまいります。
5	関金にある廃線跡は知名度があるので、もう少し倉吉市としてアピールしてもいいのではないのでしょうか。	商工観光課	旧国鉄倉吉線廃線跡については、全国版の旅行雑誌等への掲載や観光MICE協会によるトレッキングツアーをはじめ、最近では来訪者のSNS投稿等により県内外に広く発信され、その結果、平日・休日問わず、多くの来訪者が訪れています。今後も効果的な情報発信の方法等に関し、観光MICE協会と連携して検討を進めて参ります。
5	グリーンスコアを宿泊施設として格安に提供する。	商工観光課	旧グリーンスコアせきがねの再生方針を定めた再生プランの中で、誘客のターゲットの一つとして「県内や近隣の学生等」と設定し、低価格で中長期滞在してもらえるような施設機能を設け、関金総合運動公園を活用した合宿誘致等を推進することを計画しています。今後、再生事業を進めていく中で、引き続きその具体化や有効性を慎重に検討していきたいと思っております。
5	駅前（周辺）に無料駐車場があれば、駅周辺の利用者がもっと増えるのではないかと思います。ご検討をお願いします。	商工観光課	現在、倉吉駅の北口と南口に有料駐車場を設置しています。エキバル倉吉や駐車場等を適切に維持管理するためには多くの費用が必要であることから、有料駐車場の売上を維持管理費の一部に充てており、駐車場の無料化を行うことは難しい状況となっています。なお、駐車場の利用促進を図るため、昨年10月に近隣の民間駐車場並みに駐車料金の引下げを行っており、適宜、駐車料金の適正化に努めてまいります。
5	空き家を地域資源として活用。テレワークの拠点としての基盤作りなど。地元の良さを倉吉市民が言い合える環境作りが必要。	商工観光課	空き家、空き店舗等の地域資源の活用は重要なテーマであり「中心市街地活性化計画」による、地域の一体的な盛り上げの創出に取り組んでまいります。
5	活気がない。市民が楽しめるようなイベントが少ない。またイベント自体にも参加してみようと思えない。	企画課	イベントに関するご意見を賜り、ありがとうございます。 新型コロナウイルス感染症の影響により、倉吉打吹まつりをはじめとした、市民の皆様が毎年楽しみにしておられるイベントが、中止や延期を余儀なくされている現状です。 本市としても、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、市民の皆様楽しんでいただけるようなイベントを開催できればと考えております。
5	倉吉市にはイベントが少ないと感じます。スポーツだけでなく文化・食など、パークスクエアではなく上小鴨・灘手・高城・北谷の各地区でもやって欲しいです。全国の地区のまねごとでもいいので、是非とも企画していただきたいです。倉吉の中山間地域の良さを味わってもらえるようにしてください。	企画課	アンケートにご協力下さり、ありがとうございます。 ご意見にあったとおり、市内で行われるイベントについては、中心市街地で行われることが多い傾向にあります。これは、パークスクエアのような拠点施設が集中していることや、アクセスのしやすさが要因の1つではないかと考えております。 本市においては、中山間地域の振興を目的として、平成30年度に地域おこし協力隊員を採用し、音楽活動をベースとして、中山間地域の活性化を図っているところです。10月16日には灘手コミュニティセンターを会場として「倉吉フォークジャンボリー2021」を開催し、新型コロナウイルス感染症の対策として、視聴はオンラインのみでの開催となりましたが、全15組が演奏し、のべ800名弱が視聴され、盛り上がりを見せました。 今後より一層、本市の中山間地の良さを伝えられるよう、取組を検討して参ります。
5	関金地区は自然の魅力のブラッシュアップが必要。地元の人間でも寂れた観光地感を持っている。	商工観光課	関金地区には、自然、歴史・文化、食、温泉など豊かな地域資源があります。例えば、旧国鉄倉吉線廃線跡については、平日・休日を問わず、全国から観光客が来ていますが、他の観光スポットと上手く結びつけることができていないため、来訪者数の増加や賑わいを実感できていないのではないかと感じています。県内外の人に関金の魅力を伝えるため、現在、観光協会等と連携し、豊かな地域資源を組み合わせたウォーキングやサイクリングの観光商品の造成に取り組んでおり、これらの取組を通じて魅力の向上を図り、県内外に発信していきたいと考えています。
5	倉吉市は住んでいてもいい場所があまりわからないので、もっと観光できる場所をアピールして欲しいです。コロナで県外に出られない今、倉吉観光が少しでも出来るように。	商工観光課	コロナ禍において県外からの誘客が難しい中、この機会に市民の皆様や近隣の方にあらためて倉吉の魅力を感じてもらいたいと考え、観光MICE協会と連携し、現在、もっと倉吉観光キャンペーン（観光施設等の割引利用）や倉吉トク旅キャンペーン（割引ツアーの造成）を実施しています。また、令和7年春の県立美術館の開館を見据え、現在、白壁土蔵群周辺エリアの観光モデルコースの検討等を進めています。これらの取組を通じて、市内外に倉吉観光の楽しみ方を伝えられるよう、今後も引き続き検討を進めて参ります。

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
6	若者の遊べる場所（スケボー場など）が市内に最低3カ所は欲しい。	管理計画課 社会教育課	【管理計画課】現在、本市が管理している公園等にスケートボード場の整備の予定はありません。以前にも要望があり、県において近隣の東郷湖はわいスケートパークが整備されていますので、ご利用いただければと思います。 【社会教育課】以前にも要望があり、県において近隣の東郷湖はわいスケートパークが整備されていますので、ご利用ください。 なお、現在本市にはスケートボード場の整備の計画はありません。
6	関金総合運動公園にラグビーや野球チームを誘致する。	社会教育課	体育施設指定管理者において、全国へ広く合宿等誘致に努力いただいています。現在はコロナの影響もあり合宿数は減少していますが、市営関金ラグビー場が新設されたことで県内外から多くの問合せを受けている状況です。今後も引き続き指定管理者と協力し誘致を図ります。。
7	不妊治療の助成金を増やして欲しい。年間最大10万円では少ない、わずか1回の治療で限度額に達してしまう。	子ども家庭課	不妊治療費に対する助成金は、県においても国基準の助成に加えて県単独の助成制度があります。国においては来年度から不妊治療費を保険適用とし、現在その対象となる治療内容が議論されているところです。本市においても引き続き不妊治療費の経済的負担が軽減されるよう検討してまいりますのでご理解をお願いいたします。
7	今回、このような機会をいただきありがとうございます。文章の中のアンケートに答えて、「こんなことがあるんだ」ということを初めて知りました。倉吉に住むようになりまだ数年ですが、何もわからないまま月日が流れていました。子どもがいるのですが、コロナで行事がなくなり少し寂しい思いをしています。出来ることならいろんな経験をさせてあげたいので、子育て総合支援センターおひさまをお休みにするのはやめていただきたいです。夏はすく暑いので外で遊ばせるのは無理ですし、どうか宜しくお願いします。	子ども家庭課	コロナ禍における子育て総合支援センター運営は、感染症の拡大防止対策としてイベントの延期、中止や来館の予約制等に対応しているところであります。ご不便をおかけしておりますが、引き続き感染症対策を実施しながら安心安全な施設運営に取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。 また、子育て世帯の居場所、遊び場としては、市内には民間の支援センターや公私立10館の児童館、児童センターがありますので、これらの施設もご利用いただければと思います。
7	新たに子どもを産みたい世帯は多いと思うが、これといった支援がない。不妊治療費の負担や子どもが生まれてから保育園に入れるまで何らかの生活支援があれば、例えば月5万円を半年など出産・育児で収入が明らかに減る世帯を支援するべき。それがないので我が家も子ども一人のみ、両親共働きで子どもは常に留守番。もちろん二人ともフルタイム勤務。戸建ての借家子育て世代が積極的に借りられるよう、市が介入して欲しい。子育てはその方がしやすい。子育ては住居から支援が欲しい。	子ども家庭課	出産、子育てに対する経済的負担の軽減に対しては、多くの意見、要望が寄せられているところであり、現在実施している制度の見直しや引き続きの検討を行うとともに、両親共働き世帯の皆様が安心して就労できる子育ての環境づくり、支援体制づくりに取り組んで参ります。
7	子育て王国とつとりと謳いながらまだまだ不十分だと思えますし、補助金、子育ての制度など地域間で格差がすごくあると感じています。私の同年代は新築の家を建てている人が多いですが、倉吉出身でも湯梨浜町や琴浦町に引っ越すパターンが多いです。	子ども家庭課	県が提唱する「子育て王国とつとり」は、全国に先駆けた保育料の軽減策の実施や本県の豊かな自然環境を活用した保育環境の整備促進、子育て世帯が安心して出産育児ができる体制の整備や保育所等における待機児童ゼロに向けた取り組み、放課後児童クラブの充実を始め、様々な取り組みを実施しております。 今後においても地域の実情に応じた施策等を検討して参ります。 ・お子さんが病気時の支援策としては保育所等の在園児が対象ではありますが、病児・病後児保育を実施しておりますので、この支援サービスをご利用いただければと思います。
7	貧困世帯の子どもの貧困に対して、行政が行き届きにくい部分をピックアップして、自身の土地を増築して将来的に子ども食堂を運営できればよいと考えています。少しでも地域社会貢献できるように。食べることは生きることだから。	子ども家庭課	子ども食堂など子どもの居場所確保に資する事業に対し、県及び市町村で開設にあたっての事業立ち上げ経費を補助できる場合があります。開設を具体的に検討される際には市役所子ども家庭課までお問い合わせください。
7	子どもを産んだら1,000万円支給（条件付）。15年以上住民票が維持されるなど。足りなくなったら年ごとに返還（例：5年以内全額返還、8年以内50%返還など）	子ども家庭課	ご提案のあった制度の趣旨は理解できますが、莫大な財源を要するため、財政負担が大きく実現は困難であります。子育てに伴う経済的負担の軽減については、現在実施している制度も含めて見直しや引き続きの検討を行います。
7	子どもの医療費助成、妊婦の健康診査受診票は非常に助かるためありがたいです。市が行う乳幼児検診は、毎回時間がかかりすぎです。午後からの実施、かつ年齢が低いと長時間待つことが出来ない、昼寝できないなどがあるため、もっとスピーディに行って欲しいです。	子ども家庭課	お子様の集団健診についてですが、健診は月齢により発達を確認する検査項目が異なり、お子様と同伴される保護者の方々に長時間お待ちいただく場合があります。乳幼児健診は対象がお子様であり、家での様子の聞き取りや診察等に時間を要しますが、なるべく健診時間が長時間とならないよう努めて参りますのでご理解とご協力をお願いいたします。
7	ひとり親家庭への支援はあっても、別居家庭への支援が全くないです。別居している家庭にもそれぞれ理由があると思えますし、別居家庭全てに支援を、というわけではありませんが、もう少し別居家庭への支援制度があってもいいのではないのでしょうか。	子ども家庭課	ご提案の趣旨は理解できますが、それぞれ理由があって別居されている家庭に、支援するしないの線引きやその要件の審査をすることは難しく、財政負担の理由からも実現は困難であります。子育てに伴う経済的負担の軽減については、現在実施している制度も含めて見直しや引き続きの検討を行います。
8	高齢者が安心してくつろげる場が欲しい。	長寿社会課	高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、趣味などの生きがいを持ちながらくつろげる場所ができるように、地域の方々と一緒に考えていきます。

- 1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
8	障がい者支援制度をもっと充実させて欲しい。	福祉課	貴重なご意見をありがとうございます。 今後、障がい者福祉に関するニーズを把握するとともに、国や県と連携し、支援制度の充実に努めます。
8	我が家には筋ジストロフィーの娘がいますが、介護が必要となりますので、もっと市の助成制度を知りたいです。市役所にもなかなか行く事が出来ません。 また、娘の病院への送迎に使っている自家用車が古くなってきたため新車の購入も検討しているのですが、何か少しでも安価になるような制度はないでしょうか。よい知恵があればいいのですが。	福祉課	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 活用いただける医療、障がい、介護など該当する助成制度等がありましたらご案内させていただきますので、お電話等で相談窓口へご相談ください。 また、自家用車の購入については、障がい者の社会参加等を促進するための福祉車両購入・改造費助成事業がございますので、福祉課へお問い合わせいただけますと幸いです。
11	未来ウォークや関金ウォーク的な、健康増進を兼ねたイベントをもう少し増やして欲しい。参加人数を多くするために土日祝日開催されるのはわかるが、平日休みのためなかなか参加できない人間がいることも知って欲しい。	健康推進課	健康増進のため、運動習慣の契機、継続となる取り組みは重要だと考えます。民間や地域が主体となりニーズにあわせて取り組みとなるよう啓発に努めます。
11	地域に医療施設がない。	健康推進課	市民が必要な時に適切な医療を受けられる体制整備について、関係機関と連携、共有を図ります。
11	信頼できる医療機関が少ない。大きな病気になると東西部や県外に行かなければならなくなる。	健康推進課	市民が必要な時に適切な医療を受けられる体制整備について、関係機関と連携、共有を図ります。
11	医療費が財政を圧迫するので、予防医療に力を入れる（スポーツ運動、食事）。例：ジムやスポーツ施設の充実（新規&既存事業への補助金や市民への無料または割引バスポート発行）。	健康推進課 社会教育課	【健康推進課】 ご提案されている運動習慣、食生活の管理、そして健診受診などの健康管理を定着することで、疾病予防、健康増進に繋がります。食生活改善推進員活動の推進や健診受診勧奨に努めます。 【社会教育課】 健康の維持増進には運動、栄養、休養は基本です。このため、本市では体育協会及びスポーツ推進委員等による研修会及び各地区スポーツ教室を開催し、多くの方に参加いただくことで、運動を通じた健康作りの周知を図っています。健康作りの基本である研修会、教室等事業にご参加ください。 なお、現在スポーツ施設の利用に関する補助金等についての計画はありません。
11	健康食堂、食品のサブスクリプション（家庭への食事配達）展開。例：月額〇〇円で1日1回バランスの取れた食事を配達など	健康推進課	倉吉市いきいき健康・食育推進計画に基づき、健全な食習慣を定着させるため、市の管理栄養士や各地区の食生活改善推進員による生活習慣病予防のための食事の提案や健康教室、個別栄養相談等の実施により食生活の改善に取り組んでいます。 ご提案の件につきましては、今後の取り組みの参考にさせていただきたいと考えております。
11	病院は多いが、信頼できる病院が見受けられない。	健康推進課	市民が必要な時に適切な医療を受けられる体制整備について、関係機関と連携、共有を図ってまいります。
12	市民全体に男女平等感が薄い。	人権政策課	令和2年度に実施した男女共同参画に関する市民意識調査の結果によると、町内会や地域で男性の方が優遇されていると感じている市民の割合は、46%であり、反対に女性が優遇されていると感じている割合はわずか6%であり、記載のとおり、市内での男女平等感が薄いという状況は、現実問題として存在しています。 また、今後、活力ある地域社会を維持・向上していくためには、男性女性双方の視点による地域づくりの推進と、子どもから高齢者までの地域の構成員が性別や年代を超えて交流・参画し、だれもがその個性と能力を発揮し、みんなで補い合い支えあう男女共同参画社会の実現が必要不可欠です。 現在、本市では、令和2年度に第6次倉吉市男女共同参画プランを策定し、重点目標の一つとして、地域における男女共同参画の実現を目指しており、地域における男女共同参画に関する学習を通じた啓発及び様々な地域活動における女性リーダーの人材育成講座等への参画について関連事業を推進しています。 また、令和4年度には、男女共同参画をテーマにした国内最大級の会議「日本女性会議2022 in 鳥取くらし」を本市で開催し、未来に向けて、市全体で「男女共同参画社会」を考えていく機運の向上に努めているところです。
13	子どもの学校教育における部活動、社会体育に関わる補助を手厚くしていただきたい。問27でも書かせていただきましたが、小中学校内での部活動が大人の都合（働き方改革）で縮小され、スポーツを頑張りたい子どもが頑張ることが出来ない、スポーツに関する夢を持った子が諦めなくてはならない状況になっています。学校教育ではなく社会体育に任せる流れになっている様子ですが、現状は学校教育内でどんどん縮小しているのに社会体育で充実化している様子は全くないです。逆にさらに衰退している感があります。一度、市内に小中学生の子どもたちが頑張れる社会体育団体がどれくらいあるのか、どのような活動状況なのかを調査するべきではないでしょうか。本当に子どもたちがやりたい競技を一杯やれる環境がどんどん無くなってきています。市としてもっと子ども対象の社会体育に対する支援に力を注いでください。市内の、わがまちの子どもたちの思いを聞いてみてください。「〇〇がやりたいけど無から出来ない」「中学で諦めました」など、悲しい状況が沢山あります。まちにとって子どもは宝です。せめて子どもたちが不自由を感じない、のびのびとやりたいことや頑張りたいことにしっかり取り組めるまちづくりをお願いいたします。	社会教育課	令和2年度、市内で活動する子どものスポーツ団体（40団体）を対象に実態調査を実施し、多くの課題があることを確認しており、その課題解決に向け令和3年度から指導者の資格取得に係る費用の一部補助を新設しています。 スポーツ活動の維持継続には、人、場所、物が不可欠であることから、今後も調査内容を精査し子ども達のスポーツ活動の継続性が図れるよう支援等を検討してまいります。

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
13	<p>新策を考えていますが、倉吉から出ようと思っています。久米地区に実家があり子育てのサポートを受けながら同居（父母、祖父母のためにも）も考えますが、スクールバスもなく、小さな小学校が合併せずに残っており、小規模すぎます。毎朝・毎日学校への送迎（登校班集合場所までも）も親の負担です。85歳を超えた祖父に免許の返納を、と家族は思いますが、バスもなく買い物なども毎回タクシーというわけにはいかず、結局家族の負担が増えるので進めにくいのが現状です。子どもが病気がなったとき、見てもらえるサービスが欲しいです。</p>	企画課	<p>アンケートにご協力いただきありがとうございます。                  高齢者の免許返納の動きが進む一方で、路線バスやタクシーの運転手不足が深刻化しており、既存の交通では免許返納者の交通手段を確保することが困難となりつつあるのが現状です。                  高齢者の交通手段の確保に限らず、全ての人が支え合い助け合える仕組みづくりのひとつとして、カーシェアリングなどの「共助交通」の導入が考えられます。倉吉市では「新たな交通を考える会」として、職員が地域に赴き、住民の皆様と一緒に、その地域に合った交通のあり方を検討させていただく機会を設けております。                  ご不便に思われることや将来的にご不安と感じられることを共有し、地域の皆様のお力で課題の解決に向けた取組みを行っていたらよいお手伝いをさせていただきます。</p>
13	<p>中部以外の高校の普通科に通わせている家庭です。倉吉東高校、倉吉西高校、倉吉北高校にはない教育プログラム、及びレベルの高い教育や環境を子どもが求めたので通わせています。</p> <p>○提案：東部や西部にある進学校以上のレベル                  倉東、倉西、倉北の普通科に、東部や西部の進学校以上の質を数年以内で求めます。勉学だけでなく、生徒関係の環境レベル、教員レベル、年間イベントスケジュール等。</p> <p>・鳥取県の中部という地理的利点を活用                  東部や西部にある進学校普通科以上の質の高校が中部に1校でもあれば、その学校を求めて県内の学生が倉吉に通学、もしくは移住してくるのではないかと思います。勉学レベルが高く、よりよい友人及び教員との関係構築が出来る普通科があれば、中部に在住する学生は東部や西部の高校に通学しなくてもよいのです。                  予算がないのであれば、はじめは少人数制でもいいと思うので、進学校の質向上に予算を充て、宣伝して若者を中部に呼び込むことに努力してはどうでしょうか。</p> <p>・県並びに倉吉の将来への投資                  レベルの高い大学へ進学して卒業し、社会人となり政治関係や経営者等になられる方も将来出てくると思いますが、その時に鳥取県や倉吉市へ恩返し投資をしてくださる可能性も今以上に増えるのではと思います。                  倉吉の若者による活性化、将来のために小さな事からでも徐々に投資していき、山陰で一番の進学校育成を試みてはどうでしょうか。</p>	教育総務課	<p>ご意見の高校の質や教育のレベルの向上については、県の管轄であるため、ご意見があったことをお伝えします。</p>
13	<p>○疑問：学生通学費助成金の議会提案に対する回答について                  議会だより白壁並びに、議会での通学助成について市長・教育長の出しているコメントが載っていますが、毎回疑問を感じています。市税を使って議会をしている認識がないような、幼稚な返答です。充てられた予算も使用率が少ないとなれば、何か助成できない別の理由があるのでしょうか？ そう思うと、以下のように思ってしまうのですが。                  表向き回答は「倉吉の高校生は、レベルの高い教育を求めて東部や西部の進学校に通っては駄目」                  裏の回答は「圧力や利害的なことがあるため、正直な返答は控えたい」                  今後の議会で市長・教育長は、市民に対して、特に中部以外の中高生で普通科に通わせている家庭へ、逃げるような返答や態度は改め、もっと真面目な返答をしていただきたい。</p> <p>・学生は倉吉市から差別を受け続けている                  通学費助成金は、県が子ども育成の一環として立ち上げた企画だと認識しています。他の市町村は、県の主旨を理解して対象となる学生へ通学費を助成しています。県の企画に皆が足並みをそろえているのに、倉吉市だけ別行動。県へのパフォーマンスをするために、一部の学生にだけ通学費を出して助成アピールをしているのだからと感じます。                  今回のアンケート質問に『人権について』とありますが、倉吉市は中部以外の中学及び高校普通科に通う学生に対して、毎日差別をしていることに気がついていません。                  倉吉市の通学費助成基準に関しては議会を通して決めたことですが、これが間違った基準だったのであれば、即時撤回すべきだと思います。市報で差別を無くしていきましょう、と記載しているが、これでは説得力に欠けた綺麗事です。</p> <p>今一度問います。倉吉市は、このまま間違った助成基準を放置して、今後数ヶ月、あるいは数年間も中学・高校普通科に通う生徒を差別し続けるのですか？</p>	教育総務課	<p>倉吉市から東部・西部の普通科に通う高校生を補助対象としていないのは、9月議会でも答弁したとおり遠くへ行かなくても中部の学校で学べる学校があるという考え方に基いているからで、中部以外の高校へ通う高校生に対する差別では決してありません。                  通学費の助成で中部圏域外を対象とすることは、結果的に中部圏域外への通学を推奨することにもつながることも想定され、中部の高等学校を守りたいという思いから、原則、中部圏域内の高校に通学する生徒を対象としたものであり、決して東西部の高校へ行っちゃいけないと制限しているものではありません。</p>

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
13	元氣よい子どもたちは大好きなのですが、出来れば運動会の朝のはた火をやめていただきたいです。昔は必要でしたが、今はネットも充実し、連絡も行き届くのではと思っています。すみません、休日の朝はもう少し寝たいものです。	教育総務課	運動会のはた火については、学校と保護者が話し合いを行い打ち上げていますので、ご相談の内容について校長様でお伝えさせていただきます。
13	小学校の手洗い場の石鹸がレモン石鹸だった。コロナ対策を考える中であり得ない。全ての小中高校はハンドソープを義務化するべき。感染症対策、クラスター対策を考えて。校長に言っても聞く耳を持たなかった。全ての学校がハンドソープが否か調べて公表するべき。また学校長の意識改革もさせるべき。	教育総務課	新型コロナウイルス感染予防策として、手洗いの重要性が再認識されています。固形石けんは、液体石けんよりもシンプルな処方で作られており、余計なものも配合されていないため、乾燥や肌荒れ、敏感肌の子どもの達に良いそうです。また、固形石けんは純石けん成分の割合が高いため、液体石けんよりも洗浄力が高いと言われており、汚れを落とすことに優れており、「ウイルス除去のための手洗いにも適している」と言われています。学校においては保健関係において専門知識を持った養護教諭を配置していますので、子ども達の実態、手洗い・トイレ等の状況を多面的に勘案し、固形石けん、液体石けんを使い分けて置いていることをご理解願います。
13	久米中学校区の小学校の合併を早く進めて欲しい。タブレット学習、リモート学習の充実のため、インターネットの光回線などの導入を早急にお願したい。倉吉市内で小学校・中学校の人数に偏りがあるために、子どもたちの経験する場（部活動や学校行事など）に格差が出ているのが残念。どうしても無いことなのはわかるのですが、合併の話も何年やっているんだらうという感じ。地域の理解も大事だが、子どもの成長と思いが最も大事なのではないでしょうか。多少強引にでも、教育委員会の方々からの誠意ある説明をもって進めて欲しい。	教育総務課	小学校適正配置については、各地区の代表者が集う小学校適正配置協議会を設立し協議を行っていただいています。その中で決まったことは、 ・複式学級（2つの学年が15人以下の場合、1つの学級になる）ができる 学校については、小学校の統合を考えていただくこと ・小規模特認校制度を2年間導入し、複式学級が解消されない場合は、小学校の統合を考えていただくこと ・小学校適性配置複数案の中で、方向性を絞っていただくこと です。各地区とも地域、保護者等でも地区の方向性を決めるために協議が行われ、少しずつですが小学校適正配置について進みつつあります。教育委員会としましては、保護者の考えを重要視し、地域との調整を図って参りますので、まずは保護者の考えをまとめていただき倉吉市教育委員会にお伝えいただけます。なお、タブレットについては全学年の児童生徒に配布しており、市内全小中学校内にインターネット回線は高速化の整備を行っています。
14	心身を鍛える設備。トレーニングジムなど。倉吉市はメンタルが弱い人間が多い。	社会教育課	市内には民間トレーニング施設がありますのでご利用ください。なお、現在本市でのトレーニング施設整備の計画はありません。
16	新しく建てられる美術館、楽しみにしています。美術には詳しくありませんが、完成したら行ってみたいと思っています。	企画課	ご意見いただきありがとうございます。県立美術館については、令和4年2月に建設工事に着手され、令和5年10月には完成する予定で、1年半程度の枯らし期間を経て、令和7年春に開館します。着工から建築物が完成するまでの写真撮影など、美術館開館前から皆さまに楽しんでいただく取組みも企画する予定とされています。また、開館後は、年間1,000件のワークショップイベントを開催される計画を立てられていますので、是非お立ち寄りいただければ幸いです。
16	朝・昼の仕事始めをきちんと時間を守って働いてください。仕事始めの時間は5分前に職場に入り、机に向かった方がよいと思います。私の職場では『5分前行動』を重視し、チャイムが鳴ったら仕事を始めます。	職員課	ご意見ありがとうございます。余裕をもって業務を開始できるよう今後指導を行ってまいります。
17	最近倉吉市に引っ越してきて、生活用品をそろえるのにニトリが必須なことが不便だった。もともと人が移住してくるためには、倉吉で生活する際の必需品を気軽に買いに行ける場所があると便利でいいと思う。	地域づくり支援課	家具、インテリア、生活雑貨、日用品等を一店舗で購入することはできないかもしれませんが、市内にある複数の店舗で購入することはできます。本市へ移住する理由の多くは、自然豊かな地方で暮らしたいという理由も多くみられます。大型店舗がなく、不便に感じられるかもしれませんが、ご理解いただけますようお願いいたします。
17	他の市町に比べて新たに倉吉に住む者への支援が少ない（ほぼない）。核家族が増えているので仕方がないと思うが、地域の人たちとの繋がりが少ない。他県に比べて隣トラブルが多い。災害時の市の蓄えはどの程度か？ とにかく人と人の繋がりが少ないため相談する相手がない。地域の結びつきはどのようにして作っていますか？ かなり不十分では？ 住民票を移して「はい、あとは頑張ってるね」という感じ。支援の話は誰もしない。困っていることがないが聞くこともない。倉吉に対しては全体的に冷たいイメージ。	地域づくり支援課	本市では、県外からの移住者を対象にした住宅取得支援制度など様々なサポートを行っております。なお、地域の繋がりは大切であることから、移住者と地域住民との交流を図る事業を行っています。

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
17	婚活事業が少なかった。明るい社会というイメージが弱い。	地域づくり支援課	倉吉市では現在、鳥取中部ふるさと広域連合、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町と共同し、広域連携婚活事業として各種婚活イベントを年2回、セミナーを年2回実施し、婚活事業に取り組んでいます。また、県立倉吉未来中心内に鳥取県が開設した、会員制のマッチングシステム「えんトリー」が設置されています。登録会員の1対1の出会いをサポートしていますのでご活用下さい。また、婚活事業を開催している地域もあり地域と行政が一体となり取り組んでいるところですよ。
18	道路や上下水道のパイプの経年劣化の整備。防災に絡み、将来的な倉吉市としてのイメージを共有できれば官民共に進めやすくなるのでは。	建設課 上下水道局	【建設課】 劣化等が進行している道路の舗装や橋梁については順次修繕を実施しております。今後もインフラの長寿命化を図るために、修繕等を実施してまいります。 【上下水道局】 上下水道に関してご意見賜り、ありがとうございます。 上下水道については、令和元年度に策定した「更新計画」に基づき、設計や工事を進めています。下水道については、全体の最適な維持管理・改築計画（ストックマネジメント）を策定し、管路の詳細・調査を進めております。
19	ゴミ収集車が割と深夜にいられているみたいなので、可能であればもう少し朝方にしていただけたら、と思います。道路沿いで起きてしまうことがあるため。	環境課	ごみの回収時間は、朝の通勤時間までに作業が終了するように回収業者が回収ルートを決めていますが、深夜の回収はしないよう回収業者に周知いたしますのでご理解、ご協力をお願いいたします。
19	市の取組は重要なことばかりだと思う。ただ、それについて企画したり計画を練る人材が乏しすぎて、他の市町村と似たり寄ったりの政策ばかりになっている。倉吉に合った取組をするべき。魅力的で効果的な取組がないのが残念。もう少し民間の知恵を借りてはどうか。	企画課	本市の取組についてご意見を賜り、ありがとうございます。 本市においては、倉吉の魅力、課題に合った取組を推進していく必要がある中で、地元大学や民間企業との連携に関する包括協定の締結や、市の取組を検討する会議への民間企業の参加など、民間との連携も推進しているところです。 今後も、産官学の連携を推進し、本市の特徴にあった取組をして参ります。
22	小学校等の通学路には危険なので交差点等に鉄橋を作るべき。	建設課	各小中学校から指摘のあった通学路の危険箇所について、毎年、学校、地元関係者、警察等関係機関で安全点検を実施しており、安全対策の実施や検討を行っております。歩道橋の設置については難しいと考えられますが、今後も関係機関等と協力して通学路の安全確保を図ってまいります。
20	自然環境保護活動に力を注いで欲しいなと思っています。僕は一度も見たことがないのですが、関金方面にいるオオサンショウウオを全滅させて欲しくないなと思っています。それから、アニメ「ゆるキャン」の影響で、山守のキャンプ場で一人キャンプ（ソロキャン）をしようかと考えているので、自然豊かな状態であり続けて欲しいなと思っています。	環境課	原生的な森林生態系、希少な野生動物が息息・生育する森林、陸域・水域にまたがり特有の動植物が生息・生育する河畔林等の属地的に機能の発揮が求められる森林については、生物多様性保全機能の維持増進を図る森林として保全に努めます。
20	道路、歩道の沢山の木が本当に必要なのか。落ち葉や枝も沢山ゴミになっている。歩道は木の根が盛り上がり歩きにくい。	建設課	道路沿いの街路樹は、自動車などの騒音の軽減、温暖化防止等の環境の保全、樹木による景観の向上等の修景効果のみならず、走行路線に沿った運転手の視線誘導、歩道と車道などの交通を分離し安全を図る等の交通安全を図る目的があります。 市道沿いの街路樹については、通行の支障とならないように適正に管理することを心がけ剪定業務などを行っています。また、枯れて倒木が心配される樹木については、状態を確認し随時撤去を行います。今後とも、街路樹の適正な管理を心がけますので、ご理解をお願いいたします。
20	公園の充実。小鴨地区に子どもたちが楽しめる、特長のある公園を作ること。有料でも可。	管理計画課	市内の公園につきましては、現在151か所の公園・緑地を管理しています。小鴨地区では39箇所の公園があり、地元の方々に親しみをもって利用・管理していただいているところです。いずれの公園、遊具も整備後、経年による老朽化が進んでおり、毎年点検を行い修繕等を行いながら維持をしているところです。現在の財政状況から一部の遊具に関して撤去する方針であります。小鴨地区に特徴ある楽しめる公園づくりとのご提案ではありますが、新たな公園設置につきましては困難な状況であります。

- 1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
21	河北中の裏の河川敷は散歩もランニングも出来るのでとてもいいと思う。しかし街灯が無く、”防犯に取り組んでいる・健康づくりを推進する”と言っている割には行動が伴っていない。中学生も登下校するのに街灯も無いのは大変危険だと思います。 河川敷は市の管轄外だというのなら、国土交通省にお願いするべきだと思う。新しい役所を建てる前に他にすることがあるべきだと思う。座っているだけが仕事ではありません。自ら見回り危険なところはないか確認するのも仕事ではないでしょうか。払っている税金は有効に使っていただきたいものです。	建設課	河北中裏の河川敷の道路は「県道倉吉東郷自転車道線」として鳥取県が管理を行っていますので、鳥取県へご意見を伝えさせていただきます。 倉吉市においても、地域内で防犯灯が必要な箇所がある場合に「倉吉市防犯灯設置補助金制度」を各自治公民館において活用をいただいています。地域内で防犯灯が必要と思われる場合は公民館内で相談していただき、この補助制度をご活用下さい。
21	ここに書くべき事ではないかも知れませんが、オムロンの所の信号機を時差式にして欲しいと何十年も思っています。ご検討いただけますと幸いです。	管理計画課	県道倉吉江北線（堤防道路）と県道巖城上灘線（巖城橋）及びオムロン側からの市道交差点のことと思います。地元上灘地区から要望などを確認しながら、交通量の状況などを県と協議し警察（公安委員会）の方に伝えてまいります。 県においては渋滞緩和等の対策のため交差点改良を含めた道路整備について検討されておりますので、ご意見につきまして県に伝えてまいります。
21	防災行政無線の放送内容が聞き取りにくいです。20代の若者でも聞き取りにくい、かつ他住民からも同じような話を聞くため、放送する人の声を変えるなど対策をお願いします。災害など緊急時に屋外で大事な放送が聞き取りにくいのでは意味がないので。	防災安全課	防災行政無線に関して、ご意見賜りありがとうございます。 倉吉市の防災行政無線は、パソコンで文字を入力し、機械で音声に変換して放送しています。以前は女性の声で放送していましたが、特に高齢の方から高い音が聞き取りにくいとの声が寄せられ、現在の男性の声に変更しています。 各家庭の戸別受信機の場合、電波の受信状況や、受信機本体の不具合により聞き取りにくい状況となっている場合がございますので、放送が聞き取りにくい場合は、倉吉市防災行政無線サポートセンター（電話0858-27-0153）へご連絡いただけますようお願いいたします。
21	親が免許を返納したが、何の特典も無く残念。何か考えてもらいたい。これでは返納する人はいないと思う。	防災安全課	倉吉市では、平成30年7月から高齢運転者による交通事故の減少を目的に、満70歳以上の免許返納者に対し、免許返納後1年間以内の2回に限り、路線バス定期券またはタクシー乗車券の購入費助成を行っていました。助成制度利用者に対し行ったアンケートにより、免許返納理由に助成制度を回答した方の割合が約1割で、助成制度が免許返納の動機となり得ていなかったため、令和2年度末で助成制度を廃止したところです。 運転免許の自主返納者に対しての支援対策については、タクシー運賃1割引など各種対策が行われています。詳しくは鳥取県警ホームページでご確認ください。
22	駅前の2車線道路ですが、すごく運転が怖いので出来たら1車線にしたいです。	管理計画課	駅前の2車線道路とは、県道倉吉停車場線、県道倉吉青谷線の片側2車線（全幅4車線）道路のことと思います。平成22～23年度にかけて、道路管理者である県が主体となり、事故減少などを目的として、全幅4車線を2車線+右折レーンとすることを含めた検討が行われましたが、関係機関や地元との協議において、渋滞等による生活道への交通流入増加や沿道商業活動への影響に対する懸念が示され、2車線（片側1車線）化は断念されております。これにより、全幅4車線道路として維持したまま、路面標示やカラー舗装等による安全対策が図られております。
22	タクシーに乗ることがありますが、チャイルドシートがなく子どもを乗せるのが怖いです。事故に遭わないように、チャイルドシートを用意して欲しい。	企画課	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 道路交通法の規定により、タクシーや路線バスなど、一般旅客運送事業用の車については、チャイルドシートの使用が免除されており、ほとんどのタクシーにチャイルドシートが常備されていないのが現状です。 とはいえ、ご意見いただきましたとおり、大切なお子様の命を守るための環境整備は大変重要です。 今後、事業者や関係機関と協力し、小さなお子様をお連れの場合もタクシーやバスを安心・安全にご利用いただけるよう検討してまいります。
23	高齢者など車の運転が出来ない人のために、カーシェアリングなどのサービスをもっと拡充させて欲しい。	企画課	地域福祉の向上に資するご意見をいただき、ありがとうございます。 倉吉市では「新たな交通を考える会」として、職員が地域に赴き、住民の皆様と一緒に、その地域に合った交通のあり方を検討させていただく機会を設けております。 また、共助交通導入支援制度や共助交通運行支援制度を設け、地域主体の取組みを行いやすくするための支援をさせていただいております。 共助交通への関心は倉吉市内においても高まってきており、取組みを開始される地域も増えております。 地域のニーズに合わせた体制づくりのご検討について、今後も継続してお手伝いさせていただきます。
26	公民館長の一部に特権階級的意識が強すぎる人がいる。	地域づくり支援課	自治公民館は、地元住民で組織された任意の団体であるため、原則としては市から直接指導を行なうことはできませんが、地域住民が共に助け合い、住みよい環境をつくるため、地域でよく話し合っって館長を選出していただければと思います。
26	きれいな町であって欲しいのですが、空き地の管理（草刈りなど）を全く行わない所有者も多くおり、困っています。町の年2回の総事で道路側の草刈りを実施していますが、どうしたらいいかわかりません。草刈りを定期的にしてくれる方もおられるのですが、していただけない方への対応に苦慮しています。	地域づくり支援課	所有者がおられる土地ですので自治公民館長さんなどに相談していただければと思います。



1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
26	自治公民館のコミュニティセンター化について。地区の組織体制の見直しや名称の変更等、市から説明を受けましたが、高齢化や過疎化が進む地区には逆に負担が大きくなるのではないかと感じています。結局市は、行政に頼らず地区問題はその地区で解決しろと言っているように私は感じる。	地域づくり支援課	令和3年度から市内13地区の「地区公民館」を「コミュニティセンター」に転換し、社会教育活動及び地域づくり活動の拠点としたところです。多様化する地域課題に対して、コミュニティセンターの支援を受け地域自らで解決していくこともコミュニティセンター化により期待する効果の一つではありますが、行政が全て手を離し地域任せにするという訳ではありません。本年度から設置した地区ごとの担当職員を窓口にして、地域と行政とで連携し、協働して地域課題に対応していきたいと考えております。
26	女性部で緑化活動を行っており、コミュニティから花をもらって植え付けをしています。植え付け後、担当者はその余った花を持ち帰っているようです。このことをコミュニティに相談しても対応してくれません。それ以来植え付けされた花を見るたびに嫌な気持ちになりますし、花の色も褪せて見えます。	地域づくり支援課	コミュニティセンターは各地区の指定管理者団体に管理運営を委託しておりますので、委託先の団体にご相談ください。
26	自治公民館活動に主体性がない。	地域づくり支援課	自治公民館は、地元住民で組織された任意の団体であるため、原則として市から直接指導等を行なうことはできませんが、地域住民が共に助け合い住みよい環境をつくるための活動内容を地域でよく話し合っただけであればと思います。
26	地域の近所づきあいが減り、助け合うこともここ2、30年減ってきた。でも、「お節介なタイプ」の人が何とか集落や地域の支え合いを続けてきていると思います。個人のプライバシーを尊重する方向に傾き、共同・共通を大切にすることが薄くなった。行政としてコミュニティの取組に重要さを向けているのは大事なことだと思う。でも、これほど個人を中心にした時期が長かったために、昔のようにはいかないのも理解できる。行政も国家（議員）も、商業・儲けが第一のような現代のバランスをいかに保つか、考える時期だと思う。	地域づくり支援課	人口減少、少子高齢化が進行する状況におきまして、従来からの自治公民館活動の継続が難しい時代になってきていると認識しております。また、集落や地域の支え合いをさせていただいている方がおられ感謝しております。なかなか個人情報、プライバシーなどで近所づきあいで難しい面もあると思いますが、ともに支えあい助けあって、集落や地域の支え合いを続けていただければと思います。
27	市役所の本庁舎が古く活気がない。場所が分かりにくい。正面の坂がきつい。	総務課	市役所本庁舎について、ご意見賜りありがとうございます。市の本庁舎は、国の登録有形文化財に登録されており、これを保存しながら活用していく必要があります。このため、位置やその周辺環境を含め、現在の庁舎の形態を大きく変えることは難しい状況ですが、他方で、利用者の方にとって少しでも使いやすい庁舎となるよう努めて参ります。
27	IT、AI化を行う人が行政職員では力量、知識、経験不足なので、先端の人にやってもらう（世界的、国内的にも遅すぎる）。	企画課	アンケートにご協力下さり、ありがとうございます。国においては、ITやAIを活用し、新たな価値を生み出すことで地域課題の解決を図り、経済を発展させるSociety5.0社会の実現に向けて取組を進めているところです。ご指摘のとおり、この取組を推進するためには自治体単独では困難であり、より高度で専門的な知識を有する人材が必要となります。今後も、民間企業や大学との連携を深め、取組を推進して参ります。
27	市の職員と給料が多いのではないのでしょうか。	職員課	面積や人口規模の近い他自治体との比較において、本市の職員数は多くないと考えています。他方、人口減少等にに応じた職員数とするよう、平成30年度より常勤正職員数の削減を進めており、平成29年4月1日時点の正職員431人を年次的に削減し、令和4年4月1日時点で414人とすることとしています。また職員給与について、国及び他自治体との均衡を図り、適切な水準とするよう、継続して見直しを行っています。職員数、職員給与いずれについても、市民の皆様にご理解いただけるものとするよう、引き続き検討を行ってまいります。
27	市役所職員の対応がずいぶんよくなった。	職員課	ご意見ありがとうございます。今後も市民の皆様にご満足していただける対応についての、研修や指導を行ってまいります。
28	都市計画税、県税、市税他。もう少し安くしていただきたい。	税務課	都市計画税につきましては、平成24年度までで現在は課税されていません。税とは、自治体が公共公益活動を営むために必要な財源であり、法律に基づいて課税されています。ご理解とご協力をお願いします。

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

項目	記述内容	担当課	担当課の考え方
28	市県民税が高いです。	税務課	市税は自治体が公共公益活動を営むために必要な財源であり、法律に基づいて課税されています。その中で市県民税は、倉吉市を含むほとんどの市町村が標準税率（10%）を採用しており、自治体間で差異はない状態となっていますので、ご理解とご協力をお願いします。
29	市報等、市の行政及び住民に密に関わること（コロナワクチン接種等）は倉吉市民にきちんとわかるように、全世帯に配布しなければ何ら意味がない。ホームページを見るとか、年寄りには出来ないことを忘れていないか。誰のための行政なのか。一部の人を置き去りにする行政は行政ではない。表面上の平等・人権等はない満足でしかない。置き去りにされる人がいなくなつてその平等な姿勢ではないのか。もう少し年寄りや弱者にも目を向け、一部強者だけが満足している現状を何とかしろ！！ 文章で返事をいただきたい。誰でもホームページを閲覧できると思わない！！	企画課	新型コロナウイルスに関する情報につきましては、昨年5月と6月に市報特別号を発行して全戸に配布させていただいたところです。また、ワクチンに関する情報につきましては、今年、接種券を送付させていただいた際に、チラシ等を同封し接種に関する情報を市民の方にお知らせしたところです。市報の配布につきましては、自治公民館未加入世帯へも配布していただけるよう、自治公民館へ協力をお願いしているところです。ご意見をいただいたとおり、高齢者の中にはホームページ等での市報閲覧が困難な方もありますので、その場合は企画課（22-8161）ご相談いただけたらと思います。
29	市報毎回楽しみに拝読しています。市の情報がよくわかり、私の楽しみの一つとなっています。	企画課	毎回ご愛読いただきありがとうございます。今後も市政情報等、分かりやすくお伝えできるよう努力して参ります。
29	転勤族で借家住まいです。「市報くらし」は市役所や図書館等の公共施設で見かけることが出来て、必要な方々に届いているとは思いますが、戸別に自宅ポストに投函されている冊子なのですか？ 毎年度変わる「ゴミ収集日程表」も同様ですが、公共施設に行かないともらえないものですか？ もし戸別に毎月配布されているものでしたら（ゴミ表などは年1回とか）、賃貸だと全くポストに投函されず、自分でもらに行かない限り情報も何もありません。家賃で町内会費等を支払っているのも、もし配布しておられるのであればキッチンとアパートやマンションにもしっかり配った方がいいです。若い世代の借家暮らしの家庭などではこの場合がほとんどかと思えます。ゴミ分別表なども市役所までわざわざ仕事を早退してもらいに行かないといけないので、とても面倒です。その町（倉吉）に住んでいる意識を持つきっかけとして、市報は非常に大切ですので、教えていただきたいです。賃貸の業者によってDM等全てNGという場合もあるようですが、それなら特例で市報等必要な冊子を入れるようにすべきかと思えます。ご対応をお願いします。	企画課	市報の配布についてご質問いただきありがとうございます。市報の配布は自治会を通じて各家庭へ配布しています。自治会に加入されている場合はそちらへお問い合わせください。また、公共施設以外にも一部のスーパーやコンビニ、商業施設にも配布しております。詳細な配布場所はホームページに掲載しておりますのでご確認ください。ホームページにも市報やごみ収集日程表を掲載していますので、そちらもご利用いただければと思います。皆様に市の情報が行き届くよう広報活動を行ってまいりますのでよろしくをお願いします。
30	昔ながらの土地を愛することも共感出来るが、地域の各地区のコミュニティが作れない傾向にある。保育園や小学校の再編など避けては通れないが、国の対策を待っていても厳しい感がある。県独自の規制緩和など少しずつでも働きやすい・起業しやすいまちづくりが出来れば人も増え、税収も増えることで防災・災害に強い市、県になればいいと思います。ほぼ要望ばかりで申し訳ありません。	企画課	アンケートへご協力下さり、ありがとうございます。ご意見がありましたとおり、皆が働きやすい・起業しやすいまちづくりをすることで、常住人口が増え、活気ある町になっていきます。また、昨年、大雨や地震などの自然災害が頻発している中で、そうした災害への対策をしっかり行い、安心して暮らせる町を作っていく必要があります。より、安心安全で暮らしやすい倉吉となるよう、今後も取り組みを推進して参ります。
31	無能な市議会議員が多い。特に高齢議員。議員定数を減らせ。	議会事務局	ご意見は、適切な会に報告させていただきます。令和3年10月に施行された市議会議員一般選挙において、議員の平均年齢がこれまでの67.87歳から62.19歳となりました。議員定数については、令和3年10月臨時会において新たに就任した議長が、削減を視野に入れた取組みをするよう表明しています。
31	市議会議員の人数が多すぎだと思います。	議会事務局	議員定数については、令和3年10月臨時会において新たに就任した議長が、削減を視野に入れた取組みをするよう表明しています。
31	議員の一部に特権階級的意識が強すぎる人がいるようだ。	議会事務局	ご意見は、適切な会に報告させていただきます。
32	いつも思うことがあります。堺町の市役所へ行くと隣の駐車場がいつもいっぱいなのですが、市役所内に入ると市民があまりおらず驚きました。職員の車ですか？ と問い合わせたくなります。職員も駐車料金を払って駐車場を確保すればいいと思います。用事があって市役所を訪れるのに、ぐるぐる回って駐車場探しをしなければいけません。私の体験ですがこれは思い込みでしょうか。	市民課	第2庁舎横駐車場に関してご意見賜り、ありがとうございます。職員の私用車については、第2庁舎横駐車場や宮川町観光駐車場には駐車しないように常日頃徹底しております。また、市役所への用事でなく定期的に停まっている車を発見した際は、注意をしております。第2庁舎横駐車場は、荷物搬入等で公用車や業者の車両が短時間駐車する場合や、第2庁舎には7つの会議室があり、会議等の時間が重なり混み合う場合がございます。ご面倒をお掛けして申し訳ございませんが、第2庁舎横駐車場が満車の際は、宮川町観光駐車場の利用もご検討いただけますようお願いいたします。